

日付：2021年5月14日（金）

今日の行き先

No	TOPIX	媒体	解説	活用・リストアップのヒント
1	まん延防止、5県追加 について	日経 33 コロナ・ 医療保障	<ul style="list-style-type: none"> 「まん延防止等重点措置」の対象を群馬、石川、岡山、広島、熊本の5県に拡大。北海道への発令は見送る(期間は5月16日から6月13日までの1カ月程度とすると方向) 重点措置では飲食店に午後8時までの時短営業を要請できる。知事の判断で感染リスクが高い飲食店での酒類やカラオケの提供に関し、終日自粛を求められる 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ関連の最新の話題 医療保障の最新化や拡充 万が一(副作用)への備えも含め
2	日米、脱炭素でも 対中圧力 「途上国」優遇、是正 について	日経 1 大見出し ・投資	<ul style="list-style-type: none"> 日米両政府が連携し、中国に温暖化ガスの排出削減に向けて先進国並みに積極的に取り組むよう圧力を強める なぜなら、国際条約の枠組みで、中国が「途上国」扱いを受けて優遇されていたため 安全保障や人権問題だけでなく脱炭素分野も新たな中国との対立軸になりつつある。 	<ul style="list-style-type: none"> 本日の大見出しとして情報をアップデート 投資等の話題としても活用(影響はどうなんですか〜等)
3	日経平均、699円下落 3日で下げ幅2000円 について	日経 2 投資・ 積み立て	<ul style="list-style-type: none"> 13日の東京株式市場で日経平均株価は3日続落し、前日比699円50銭(2.49%)安の2万7448円01銭で取引を終えた。11日からの3日間の下げ幅は2070円 12日に米長期金利が上昇し、米ナスダック総合株価指数などが下落。13日のアジアの主要株価指数も軒並み下げ、投資家のリスク回避姿勢が強まった傾向 	<ul style="list-style-type: none"> 投資の話題(昨日は株価かなり落ちましたね〜)から、お客さまの積立志向の確認 年金2000万円問題等も活用し、積み立て系商品の訴求
4	強まる「日本売り」 シナリオ 為替・株、米欧と明暗 について	日経 23 投資・ 積み立て	<ul style="list-style-type: none"> 13日の外国為替市場では円売り・ドル買いが優勢になり、一時1ドル=109円台後半と1カ月ぶりの円安水準をつけた なぜなら、ワクチン接種に代表されるコロナ対応の遅れで日本への成長期待も消えうせ、「すでにファンド勢は日本株への興味を失った」との意見。 他にも、市場で円売り要因の一つにあがるのが、世界経済の回復期待を受けた国際商品価格の高騰だ。資源国通貨には買い材料となる半面、「資源を持たない日本の貿易収支は悪化すると思惑から円安圧力となっている」と。日本経済の相対的な弱さを浮き彫りに 	<ul style="list-style-type: none"> お客さまの積立志向の確認 年金2000万円問題等から、老後の資金計画の現況確認 積み立て系商品の訴求

市況情報

日経平均/前日比	27,448.01/ ▲699.5	定期預金金利(1,000万以上/10年)	0.002%
TOPIX	1,849.04/ ▲28.91	国債(5年)/前日差	-0.090%/ 0.005
ダウ平均	34,021.45/ 433.79	国債(10年)	0.090%/ 0.015
上海総合指数	3,429.54/ ▲33.22	米国債(10年)	1.659%/ ▲0.039
ドル円	109.66-68 87銭安	中国国債(10年)	3.180%/ 0.056

今日は何の日

- ・種痘記念日
- ・温度計の日

1796年のこの日、イギリスの外科医ジェナーが初めて種痘の接種に成功した。天然痘による死亡者は劇的に減少し、1979(昭和54)年10月末に世界保健機構(WHO)によって根絶が確認された

誕生日うらない

本日生まれの方の特徴：常に刺激を求める危なさを持つ人

長所

- ・何事にも全力投球
- ・チャレンジ精神旺盛
- ・悪意が無い

短所

- ・トラブルメーカー体質
- ・もうひと押しが足りない
- ・怖がり

誕生日花：アキレア

花言葉：戦い・真心・勇敢・治療・指導・君の微笑み・忠実

誕生日
カラー
橙色



本日の深掘りウォッチ：年金2,000万円問題って、何だっけ！？

以前、金融庁が2019年6月3日に公表した金融審議会の市場ワーキング・グループ報告書「高齢社会における資産形成・管理」の内容が世間的に大きく取り上げられ、話題になりました。

改めて、その問題を整理し、自身のお客さまのセカンドライフのプランニングを整えていきましょう！

前提

- 2017年の平均寿命は男性81.1歳、女性87.3歳（女性の60歳時点の平均余命は28.77年）
- 2017年の高年齢夫婦無職世帯（夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの無職世帯）の毎月赤字額（収入－支出）の平均値は約5.5万円※詳細は下記表を参照

支出	
食費	64,444
住居	13,656
光熱・水道	19,267
家具・家事用品	9,405
被服及び履物	6,497
保健・医療	15,512
交通・通信	27,576
教育	15
教養・娯楽	25,077
その他消費支出	54,028
非消費支出	28,240
合計	263,717

収入	
収入（勤め先等）	4,232
事業収入	4,045
社会保障給付（年金等）	191,880
その他収入	9,041
合計	209,198

（単位：円）

約5.5万円

約5.5万円×12ヵ月×30年
⇒約1,980万円
が必要と試算される!!

加入している『公的年金』や『退職金』、『個人での積み立て』のポートフォリオをふまえ、収入を試算。左記の支出を参考にお客さま毎のライフスタイル（お子さまの独立の時期等）にアップデートし、目安となる必要な金額を算出の上、必要な積み立て額の過不足をイメージしていただく！

・・・左記収入は、「65歳から公的年金を受け取ること」を前提にしている点は注意が必要

参考：金融審議会 市場ワーキング・グループ報告書

「高齢社会における資産形成・管理」令和元年6月3日

https://www.fsa.go.jp/singi/singi_kinyu/tosin/20190603/01.pdf